

159その他の金属加工用機械を起因物とする死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	小業種	労 働 者 規 模
1	2019	1	9 ～ 10	工場にて、スピンドルかしめ機で作業中、かしめる部品のセットを誤り、留具が外れ、左手に当たり、左手親指・薬指を打撲した。	33	4	170101	50 ～ 99
2	2019	1	17 ～ 18	鉄丸棒をパイプベンダーで曲げていて、左人差し指の先端を機械に挟み、負傷した。	31	7	11209	10 ～ 29
3	2019	1	14 ～ 15	大型タイヤに吊り上げ用穴開け作業のため、空気始動用ドリルの先端に刃物を取り付け回転させようとしたところ、ソケットが外れドリルが空回りしハンドル部分が左腕に当たり靭帯を断裂した。	63	7	11501	1～ 9
4	2019	1	9 ～ 10	当社工場内で、自動メタルラス製造機にてWメタルラス製造作業中、異音が発生した。その際、自動装置を止めて注油しなければならないところ、止めずに注油を試み、高さ1.7mに注油口があるため、横に足を掛け、右手に油の容器を持ち、左手でエアースリッパ上部を掴んだところ、上下に作動している鍋蓋状の部品に左環指先端を挟まれ挫減創を負った。	57	7	11209	1～ 9
5	2019	1	13 ～ 14	構内で銅線の皮むき作業を行っていたときに、銅線を支えていた手元が不安定になり、ずれて指が刃に接触し、左中指に切創を負った。	78	8	150102	30 ～ 49
				工場非鉄ヤード内にて、アリゲーターシャーリングを使用しアル				

6	2019	2	16 ～ 17	ミ線を切断中、切断したアルミ線の屑などが足下に落ちていたが作業を続け、新たに切断するアルミ線を取ろうと後方へ体の向きを変えた際、地面に落ちていたアルミ線に乗ってバランスを崩した。転倒を避けようととっさに右手を機械についたとき、動いていたアリゲーターシャーリングの刃の部分に右手が接触し、右手示指と中指を切断した。手袋着用。	52	8	150103	～ 49	30
7	2019	2	15 ～ 16	パイプ曲げ加工機で作業中、パイプのシーム位置を確認した後、右手で芯金にパイプを押し込んで起動スイッチを押した際、クランプとパイプに右手人差し指と中指を挟み負傷した。	33	7	11502	～ 49	30
8	2019	2	10 ～ 11	出張先で弊社機械を据え付け工事作業中、梁の方に穴あけを行っているとき電気ドリルが勢いよく回り右手首甲を骨折した。	33	3	11301	～ 299	100
9	2019	2	16 ～ 17	工場内で油圧ジャッキを機械の間に挟んで力を入れたところ、ジャッキが破裂して芯棒が飛び出し、左目の上に当たり負傷した。	45	2	11301	1～ 9	
10	2019	2	13 ～ 14	会社加工場内で、フープ筋を曲げる機械を使用していたとき、フープ筋を通す箇所の通りが悪く、力を入れてフープ筋を差し込んだ。その際、機械がまだスタンバイ状態で動いていたため、右手中指を挟まれて裂傷を負った。	35	7	11209	1～ 9	
11	2019	2	9 ～ 10	工場にて、高速カッターで鋼材（9×100×1000L）を長さ723Lに切断する作業中、鋼材を移動する際、誤って鋼材が台から外れバランスを崩し、手の甲にカッターの刃が当たり（軍手着用）負傷した。	52	8	11209	1～ 9	
12	2019	3	9 ～ 10	作業所内の配管加工場で消火栓の配管作業中、鋼管パイプを切断機で切断する際にパイプを左手で支えていたところ、パイプが跳ねた。その反動で左手が機械の刃に接触し、親指を切断した。	50	8	30309	—	
			18	鑄造工場で金型交換作業中、タイバーに上がって油圧シリンダーに右手を掛けた状態で冷却ホースを付けていた際、別の作業者が					100

13	2019	3	19	～	スライド中子の動作確認を行ったところシリンダーが動きだし、掛けていた右手指を挟んで負傷した。	42	7	11102	～	299		
14	2019	3	16	～	17	外部鉄板を切断する際、電動デスクグラインダーのバランスが崩れ、鉄粉が左目に入り、左角膜を負傷した。	37	4	30201	1～	9	
15	2019	3	12	～	13	工場にて、金網織機の目視点検中、機械不具合のため機械を止めず自身の判断で（機械を停止し社員を呼ぶ必要がある）作業した際、右肘を挟み骨折した。	36	7	11209	1～	9	
16	2019	3	9	～	10	電動グラインダーでバリ取り作業中、スイッチを入れたまま足を移動させた際、角パイプに足を乗せてしまい滑ってバランスを崩し、グラインダーの刃で右手親指付け根に切創を負った。	44	8	11301	50	～	99
17	2019	3	17	～	18	工場内部品課でアルミパイプの端末部の拡管加工をしていたとき、刷毛を持っていた左手前腕部で誤ってスタートボタンを押し、クランプ内にあった左手の中指と薬指をクランプに挟まれ、負傷した。	36	7	170101	100	～	299
18	2019	3	14	～	15	工場内ではんだ線を巻き取る装置を稼働する際、ボビンを装置にセットしようとし、ボビンと装置の間に右手薬指を挟み骨折した。	36	7	11101	10	～	29
19	2019	3	10	～	11	工場内でねじ山の造形作業中、集塵機に吸い込まれそうになった成形品を止めようとしたとき、タッピングマシンのドリルと固定していたM字ブロックに指を挟み負傷した。	22	7	11403	100	～	299
20	2019	3	9	～	10	会社構内でグラインダーを準備中、グラインダーを左手から右手に持ち替える際、左手がグラインダーの砥石に接触し、左手人差し指を打撲した。	32	8	40301	10	～	29
21	2019	3	14	～		工場内にて、アルミパイプのカットを丸鋸盤にセットされた治具を使用し、切粉が発生し治具に付着するため、軍手をしていた右手で除去する際、誤って回転刃に触れ、巻き込まれ右手中指先端	21	7	11502	50	～	

			15	部に切傷を負った。					99
22	2019	3	13 ～ 14	機械室のコンクリート壁にスイッチおよびコンセントを取りつけるため、機械外の土間で配管材料のボルトを高速カッターで中腰で切断しているとき、右側に置いてある次のボルトを取ろうとして、誤って左膝部に挫創を負った。	73	8	30201	～	29
23	2019	3	9 ～ 10	工場内にて曲げ加工機で鉄板材料を曲げ加工していた際、注意力散漫により左手を出してしまい、曲げ加工機の上の刃先が降りてきて母指先を金型間に挟み切断した。	53	7	11301	～	299
24	2019	4	10 ～ 11	工場内にて、バリ取り設備（角パイプ部材内をチェーンが走り、バリ取りする設備）に角パイプをセットし、起動ボタンを押したがうまく作動しなかった。そのため、緊急停止ボタンを押し、角パイプ部材を外したところ、チェーンが出たままの状態だったため、再度緊急停止ボタン（解除）を押してチェーンを握った。その際にチェーンが設備に収納されたため、右手薬指が巻き込まれて骨折した。	36	7	170101	～	299
25	2019	4	16 ～ 17	工場内の鉄筋曲機で鉄筋を90度（直角）に曲げようとしたときに、スイッチが直前に使用した180度曲げ込みになっていたため、90度のところで止まらず、そのまま180度まで曲がり鉄筋の間に右手拇指を巻き込まれ負傷した。	57	7	11209	—	
26	2019	4	9 ～ 10	工場内にてアングルカッターで部材を切断中、レバーを押したときに部材が跳ねて右手親指に当たり、切傷を負った。	71	7	11409	～	29
27	2019	4	13 ～ 14	電動ドリルを使い、安全柵の設定作業中、ドリルの刃が安全柵に引っ掛かり、ドリル本体ごと右手が回された衝撃で右手薬指を繋ぐ右第4指中手骨を折った。	33	7	11502	～	299
28	2019	4	13 ～	工場内で専用機を使い、プラスチック部品に金属部品を挿入していたとき、部品を取り出す際に手間取っていると金属製の部品が	48	7	11502	～	50

			14	突然動き出した。その際、作業者の右手人差し指が挟まれ、右第2指を負傷した。					99
29	2019	4	9 ～ 10	鋼材に穴を開ける作業中（機械によるオート作業）、通ってはいけない所を通り、ローラー台の上を流れてくる鋼材と、ローラー台とに腹部を挟まれ負傷した。	63	7	11209		1～ 9
30	2019	4	10 ～ 11	民家にて、LPG管切断・ネジ切りの作業中に、軽トラックの荷台からネジ切り機が落ちてしまい、それをおこそうとして、右手中指・人差し指に切傷を負った。	60	8	30199		10 ～ 29
31	2019	4	11 ～ 12	工場内にて、テコを使用し、鋼材加工中、鋼材が機械から外れ、あおられ転倒した。その際、テコに胸を強打し、左前胸部打撲、左肋骨を折った。	72	2	11209		30 ～ 49
32	2019	5	2 ～ 3	工場内で、作業台の上に製品を置き、会社で使用が禁止されているカバーのないサンダーを使用して、単独で仕上げをしていた。その際、回転刃に左人差し指が接触して切創を負った。	34	8	11209		1～ 9
33	2019	5	11 ～ 12	派遣先事業所工場の作業場で、ジオメットのボルト後転造作業中に体調が悪くなり、完成品パレットへ胸部から寄り掛かった後、後方のねじサラ工機へ倒れ込んで頭部を強打した。その際、肺炎と外傷性クモ膜下出血を起こした。	71	3	170101		100 ～ 299
34	2019	5	6 ～ 7	クランプ治具上部の異物（油汚れ）を見つけたため、とっさに軍手をはめた右手で拭き取ろうとした。その際、クランプ内に指が入り、右手人差し指を切断した。	44	7	11502		100 ～ 299
35	2019	5	8 ～ 9	ロッド組立職場にて、引っ張り検査装置の段替え作業中、誤ってエアシリンダーのハンドバルブの操作を行い、治具を右手で取ろうとした際、可動したエアシリンダーの間に右手中指を挟み骨折した。	26	7	11301		100 ～ 299
36	2019	5	8 ～	養鶏場の浄化槽清掃のため、立ち入り禁止用フェンスを電動カッターで切断中に、電動カッターがフェンスに引っ掛かり、引っ掛	44	7	70209		10 ～

		9	かりが解けた反動で、左手の手袋にカッターがめり込み、左手を創傷した。				29
37	2019	5 ～ 17	鑄造後の鑄型を、鑄出し機シェーカー上に載せ、振動による砂落とし作業を行っていた。その際、鑄型吊り具のナットが突然外れ、吊り具（約8kg）が落下し、鑄枠を押さえていた左手小指部分に落下して複雑骨折となった。	37	4	11301	500 ～ 999
38	2019	5 ～ 9	機械の動作中に手を挟み、右示指、中指、環指をプレス切断した。	53	7	11502	10 ～ 29
39	2019	5 ～ 11	工場構内で、自動車部品を加工中、通常は横から部品を押してセットするところ、部品の上部分に指を出したため機械に指を挟み負傷した。	44	7	11502	100 ～ 299
40	2019	5 ～ 9	工場内でねじ切り機を使用中、チャックの締め付け棒を取り忘れ、焦って棒を取り外そうとし、回転中の棒と本体に手を挟まれ、右手中指を骨折した。	25	7	11209	1～ 9
41	2019	5 ～ 18	摩擦接合機のバリ取りユニットの調整作業を繰り返していた際、右腕をバリ取りユニット本体とタイバー（機械を支える横軸）の間にに入れて作業しているときに、バリ取りユニットが上昇して挟まれ、右前腕コンパートメント症候群、右尺骨神経麻痺を負った。	57	7	11301	10 ～ 29
42	2019	5 ～ 17	トーラスディスクを鋸盤で切断する際、駆動側の切粉が気になり、カバーを開けて清掃した。その際、皮手袋が帯鋸に引っ掛かり、帯鋸と鋸車の上に右手指が挟まれて負傷した。	60	7	11209	1～ 9
43	2019	5 ～ 16	工場内でL型曲げ鉄板に穴あけ加工中、穴あけ加工機とLアングルの間に右手親指を挟み骨折した。	61	7	30203	10 ～ 29
		0	マシニングセンタを使用し、ホルダーの粗加工時、製品内に懐中				10

53	2019	7	13 ～ 14	樹脂コンパウンド製造現場の押し出し機で切り替え作業中に、ダイスのヘッド部を拭き取る作業をするため、ダイス側面にある押し出しボルトを外したところ、ダイス面が床面側に倒れて左薬指を挟んで挫傷した。	57	7	10801	～ 99
54	2019	7	9 ～ 10	台所パイプスペースで湯配管をベビーサンダーで切断作業中、配管が締まり手を滑らせてベビーサンダーが暴れて腕に跳ね返り前腕腱断裂を負った。	42	8	30309	～ 29
55	2019	7	10 ～ 11	サスペンション組み立て作業で加工品を取り出し設備へセットする作業、加工品を出荷用カゴへ納める作業を繰り返し行ったため、右手への負荷が蓄積し右三角骨挫傷を負った。	52	19	11502	～ 499
56	2019	7	10 ～ 11	倉庫でコンテナに入った廃材を分別処理していた。左手に電動ハンドカッターを持って右手で押さえたプラスチックゴミを切断していた際、振動ではね返ったプラスチックゴミを押さえる右手甲にハンドカッターの刃部が接触し負傷した。	57	8	30201	～ 29
57	2019	7	9 ～ 10	工場で伸線機を使用中、新しい線の先端をドラムに巻き付ける際、左手で押さえているときにフットペダルを踏んだため、左手を巻き込まれて薬指を切断した。	47	7	11209	～ 49
58	2019	7	9 ～ 10	仕上げ場の切断機で鋳物の切断作業中、鋳物が不安定で傾いたので立て直そうと左手を出したところ、回転している切断機の刃が当たって左手甲に切傷を負った。	57	8	11002	1～ 9
59	2019	7	13 ～ 14	ビル新築工事場内、事務所前で型枠解体をしているとき、型枠に差し筋があったためサンダーで型枠と鉄筋を切り離す作業中に、気温が30度を越え、空調服を着用していたが、握力が弱まり手に力が入らなくなった。その際、サンダーが跳ね上がり、右手に当たり、右手親指周りに裂傷を負った。	58	8	30201	～ 29
60	2019	8	14 ～ 15	工場で切断機を使用してパイプを切断していた際、廃材を取り除こうとして駆動部に左手を入れたとき、刃に接触して負傷した。	19	8	11209	～ 29

61	2019	8	14 ～ 15	切断加工中に、切断治具に素材をセットする際、素材が変形して いてセットできなかった。そのため、セットし直そうと安全カ バーを外して手を入れたところ、振動で刃が落ちてきて右手中指 を切った。	19	8	11502	10 ～ 29
62	2019	8	1 ～ 2	鉄筋加工場で、鉄筋を加工する作業中、機械のセット切り替え時 に機械を横移動させていた部分に右手人差し指が挟まり、先端部 分を負傷した。	38	7	11209	10 ～ 29
63	2019	8	9 ～ 10	当社工場内で、鋳物製品をショットブラスト機にかけ、研磨作業 を終えた。製品を取り出す際、扉が閉まってきて、扉と製品の間 に左手を挟み負傷した。	43	7	11002	10 ～ 29
64	2019	8	12 ～ 13	裁断工程で加工する際、金属クリップを入れたとき、通常より奥 に入ってしまった、グリップを感知するセンサーが反応しない状態 になった。そのため機械が作動せず、クリップを取り外そうとし たときに誤って機械作動スイッチに触れてしまい、左指示先端に 創傷を負った。	46	7	11502	10 ～ 29
65	2019	8	7 ～ 8	木材加工場で建築用木材をカット機でカットしていた際、回転す る鋸刃に右手人差し指が触れて切創を負った。	58	8	10409	10 ～ 29
66	2019	8	11 ～ 12	工場にて、落下部品を拾って立ち上がった際、切削設備の供給装 置の端に右肩をぶつけて打撲した。	36	3	11502	50 ～ 99
67	2019	9	9 ～ 10	紙資材の角を落とす機械を使って、角落とし作業を行っていた。 紙がめくれているのを直そうと、刃の下に左手を入れた際に、 過って機械を作動させてしまい、左中指末節骨開放骨折、左中指 指尖部損傷および左薬指挫創となった。	29	7	10602	50 ～ 99
68	2019	9	10 ～	工場内にてローラー曲げ機で金網の曲げ作業中、網を保持してい た右手を放すタイミングが遅れ、機械に巻き込まれて負傷した。	65	7	11209	10 ～

			11						29
69	2019	9	18 ～ 19	事業所作業場で板金加工の作業中に、床に置いてある物を右手で取ろうとしたときに、誤って左手が機械の中に入ってしまい、左中指末節骨開放骨折した。	26	7	30209	～ 29	10
70	2019	9	8 ～ 9	鉄製品をボールベアリングにて手で押して移動中、手を滑らせその反動で鉄製品が逆方向に動き、指が加工機の縁と製品の間に挟まり右手薬指を切断した。	21	7	11209	～ 29	10
71	2019	9	9 ～ 10	自動車部品の切断作業中、機械と部品の中に手を入れて手のひらと人差し指に切創を負った。	30	8	11209	～ 29	10
72	2019	9	14 ～ 15	作業場にて、角パイプを自動切断作業中、出口側ローラーテーブルから作業床に落下した1本を拾い上げるべく、鋸歯が上昇したところで、その角パイプに近づいた。その際、作業床に取り付けられてある電気コード保護カバーに安全靴着用の右足をけつまずいて、前傾姿勢から左足一歩前進したところで、おもわず体位保持のため、機械の脇板を軍手着用の左手で掴んだとき、回転中の鋸歯に左手第2～5中手骨付近を巻き込まれ切断した。	40	8	11209	～ 29	10
73	2019	9	10 ～ 11	工場では電源の先に圧着金具を取り付ける作業を行うため、エア圧着機を使用し作業していた。そのとき、安全カバーをして作業を行う必要があるが、見づらく作業がやりづらいため、カバーを外したままにしてしまい、左手人差し指先端が圧着部分に入っているのに気付かず、フットスイッチを踏んでしまい、左手人差し指先端に骨折、裂傷を負った。	25	7	11401	～ 299	100
74	2019	9	11 ～ 12	工場内にて、金属切断機（シャーリング）により鉄と非鉄を切断分離作業中、鋼管（約50cm）を右手に持ち、切断機に入れ、鋼管が跳ね、鋼管の突起部分に手袋が掛かり、鋼管と切断機の間で右手人差し指を挟み、負傷した。	72	7	150102	～ 99	50
				工場内で、ロールベンダー（鉄板丸曲げ機）を使用して、鉄板の					

75	2019	10	10 ～ 11	丸曲げ加工をしていたとき、鉄板に革手袋が引っ掛かり、鉄板と一緒に巻き込まれた。その際、ロールと台座に左手薬指と小指を挟み負傷した。	57	7	11209	～ 29
76	2019	10	10 ～ 11	工場にて、ブローチ盤による内径ギアの加工中、品物がずれており、位置を直そうと機械を停止せず手を出した際、降りて来たブローチカッターに手袋が巻き込まれ、左手人差し指を骨折（疑い）した。	23	7	11502	～ 99
77	2019	10	14 ～ 15	パイプ切断機の主バイスのクーラントを調整の際、右手にエアガンを持ってブロー中に手が滑り、右手人差し指が主バイスと送りバイスの間に入り右手示指を骨折した。	51	7	11209	～ 29
78	2019	10	10 ～ 11	工場にて鉄筋の切断作業中、誤って置いてはいけない場所に手を置いてしまい、機械に左手親指を挟み、負傷した。	68	8	11209	1～ 9
79	2019	10	15 ～ 16	加工場で鉄筋曲げ作業をしているときに、2本同時曲げの鉄筋1本がずれたため、とっさに通そうとして動いてきた機械と鉄筋の間に左指を挟み、挫創を負った。	28	7	11209	～ 99
80	2019	10	5 ～ 6	運転状態のままロールに付着した汚れを除去するため、サラシで拭き取ろうとした際にプリテンションナーロールと材料の間に右手を巻き込まれて薬指、小指を骨折した。	26	7	11209	～ 299
81	2019	10	11 ～ 12	工場内で、鍍金をかけたラックを動くレールに掛けていくライン作業中に、稼働中の油圧機械が近寄ってきたことに気が付かず、手に持っていたラックと油圧機械に下顎が挟まり負傷した。	41	7	11204	～ 49
82	2019	10	13 ～ 14	未加硫ゴムの塊を小型裁断機でカットする際、右手が裁断刃の下にあることに気付かずに起動スイッチを押したため、右手親指を切断した。	40	7	10806	～ 49
			14	事業所内にある加工場で、鉄筋メッシュ曲げ加工の準備をしていた。鉄筋メッシュ曲げ機の寸法合わせをしているとき、誤って				50

83	2019	10	～ 15	フットスイッチを踏み、曲げ機の力点アームと支点軸に右手を挟まれ骨折した。	22	7	11209	～ 99
84	2019	10	～ 14	個人宅地下に埋設されている鉄管をサンダーで切断する際、サンダーが跳ねて、左踝に切傷を負った。	66	8	30202	1～ 9
85	2019	10	～ 12	ロール状の鋼材からビームを製造加工する自動化ラインの途中工程で、ビームに付いたスパッタをヘラで除去する作業中、右手に持っていたヘラが矯正ロールとビームの間に挟まり、引き抜く際、ヘラとともに右手が巻き込まれ、右手背部・右示指・右環指を負傷した。	38	7	11203	～ 299
86	2019	11	～ 14	作業場にて、鉄板に穴あけ作業中、鉄板とパンチャーの間にずれ止めプレートを挿入する際、親指を挟み挫創し、爪剥離を負った。	49	7	30309	1～ 9
87	2019	11	～ 10	新社屋が完成し、仮置き場からハンドリフトに折曲機を載せて移動していたところ、段差で折曲機が倒れた。その際、地面と機械に足を挟まれ、右大腿部を負傷した。	34	4	11209	1～ 9
88	2019	11	～ 15	加工現場内で、加工機の治具を後退戻りさせるとき、戻りが悪くなったので、両手で治具を戻そうとした際、治具を右手で支えて戻そうとしたとき、刃物に接触し、右手中指に切創を負った。	42	8	11502	10 ～ 29
89	2019	11	～ 14	切断機でアルミ製品を切断していたときに、製品の形状が不安定だったため、製品が刃に触れたとたん激しく振られ右手の中指に当たり打撲した。	44	8	170101	～ 999
90	2019	11	～ 12	自社工場内で、簡易器具を使用しながらコンタマシン（材料切り）で金属の材料を切断している際、材料を切り終わったときに簡易器具から右手が滑ってコンタマシンのノコ刃に接触し右手親指に裂傷を負った。	20	8	11209	10 ～ 29
				工場にて鉄管移送機の走行速度が遅いため、油圧ユニット内部の				

91	2019	11	14 ～ 15	油量確認をオペレーターと共同作業者の3人で行っていた。速度確認を行うため、オペレーターが開けていた油圧ユニットの上蓋を戻そうとしたが、正常な位置に戻らなかったため被災者は補助しようとVベルトカバーに手を掛け、VベルトとVプーリーの間に右手中指が巻き込まれ右中指末節骨を開放骨折した。	52	7	11209	～ 299	100
92	2019	11	19 ～ 20	工場内にて、専用機械で銅パイプ（Φ8.7mm）の先端を拡管加工作業中、自動で取り出すところ、空振りしワークが残り、次のワークが来たときセンサーが判断し、クランプが下りて指を挟み、右手示指を切断した。	45	7	11409	～ 299	100
93	2019	11	14 ～ 15	円形ベンダーで鉄筋曲げ作業を行っていたところ、鉄筋に添えていた左手が機械の曲げる付近あり、はめていた皮手袋が機械に挟まり、非常ボタンを押すことができず左手の一部が挟まった。その際、左親指と人差し指に圧挫創を負った。	34	7	11209	～ 49	30
94	2019	11	16 ～ 17	鉄筋加工作業中、鉄筋アール曲木に鉄筋を手送りで挿入作業をしているとき、手前のガイドローラーに指を挟み、左手人差し指の指先に裂傷を負い、骨折した。	62	7	11209	1～ 9	
95	2019	12	15 ～ 16	作業場にて、左手で持っていた電動鋸（停止中）が落下しそうになり、右手で支えた際、左手で電源が入り、刃が右手親指先端に触れ負傷した。	56	8	170101	～ 49	30
96	2019	12	11 ～ 12	工場にて、切断機で丸棒鉄筋を切断する作業中、材料10本の内、1本が刃の外に外れたため、直そうと手を入れ稼働中の機械に挟まれ、手親指を負傷した。	67	7	11209	～ 99	50
97	2019	12	13 ～ 14	事業所工場内で機械の清掃作業中、高所から下りた際に左足をひねり左足首を捻挫した。	31	19	11209	～ 29	10
98	2019	12	9 ～ 10	自動切断機でパイプを切っていたとき、パイプを引いて移動させたところ、既に切っていたパイプとの間に右手中指を挟み骨折した。	36	7	11509	～ 29	10

99	2019	12	15 ～ 16	釘打ち機を使用した際、ロール釘の針金が飛来して、保護メガネやシールドを未着用の状態だったため、眼球に刺さった。	28	4	30209	10 ～ 29
100	2019	12	11 ～ 12	加工場内で鉄筋加工中、鉄筋曲機の可動部分に右手を入れて薬指を挟み負傷した。	53	7	11209	30 ～ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。